

SS - 56DX 組立説明書

50.1MHz・セット

この度はナガラSS - 56DXをお買い上げいただき誠に有難うございます。
このアンテナは50MHz 5エレメント八木アンテナです。
軽量に設計されたスリムなブームにスリムなエレメントを最適に配置し高ゲインを実現しています。
組立に先立ち、この組立説明書をよく読んでアンテナの構造や組立方を十分理解してください。

**** PROFILE ****

- 1) 小型軽量
ブーム長3.60m・重量4.1Kgのコンパクト、スリムな設計です。
- 2) 高利得
小型ながら高利得を確保しパターン、F/B比も入念に設計されています。
- 3) 耐高電力
送信機出力 1Kw(SSB・送信機モード)に耐える高電力設計です。
- 4) その他仕様

周波数	50MHz帯
型式	5エレメントYagi
最大エレメント長	3.104m
ブーム長	3.60m
風圧面積	0.27m ²
回転半径	2.41m
最大空中線入力	1KwSSB(送信機モード)
重量	4.1Kg
最大適合マスト径	61mm
アンテナゲイン	10.1dBi
指向特性	添付図参照
VSWR	添付図参照
推奨スタック間隔	上・下 5.2m 左・右 6.9m

**** 組立に先だって ****

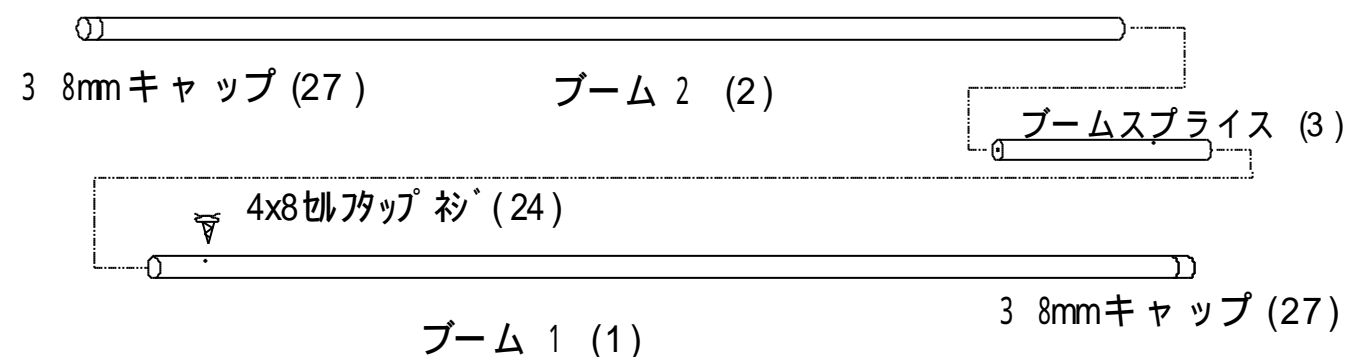
- * このアンテナは中心周波数を50.1MHzに設定をした状態でエレメントに穴があけてあります。中心周波数50.1MHz以外でご使用の方は、第1表を参考にエレメントの穴をあけ変えてください。
- * 部品表と各パーツとを照合し不足が無いことを確認してください。
- * 組立順序は
 - (1) ブームの接合
 - (2) 各エレメントの組立
 - (3) 各エレメントをブームへ取付
 - (4) ガンマ・マッチの組立
 - (5) テナコートの塗布
 - (6) タワーへ取付
- * このアンテナは5組のエレメントから構成されています。前から順にそれぞれ黒、黒、黒、赤、緑、のカラーマークが付けられています。エレメントは前から順に 第3ディレクター、第2ディレクター、第1ディレクター、ラジエター、リフレクターと呼びます。
- * 多人数で作業を行うときは必ずリーダーを決めその人の指図で作業を進めて下さい。各自がばらばらに作業を行うと組立ミスが発生します。
リーダーは他のメンバーの作業の仕上がり具合を責任をもってチェックして下さい。
- * パイプの差込み部にペネトロックスを塗布して下さい。ここに砂やほこりが絶対に付かないよう注意してください。パイプどうしが抜き差し出来なくなります。
- * テナコートの塗布は金属部のみとし、プラスチックには塗らないで下さい。

**** 組立作業手順 ****

1. 「ブームの組立」 図1参照

- * ブームは2本に別れ、それぞれにエレメント位置を示すカラー・マークが記されています。
- * ブームの内面やブームスプライスに砂やほこりが付かない様に注意してください。一旦咬み込みますと抜き差し出来なくなってしまいます。
- * ブームを組み立てる時、ブーム上のカラーマークが同じ面になるように接続して下さい。
- * ブームスプライス(3)にペネトロックスを塗り、ブーム1(1)の穴のあいている方に差込み、止め穴を合わせ、4x8セルフタップネジ(24)で取り付けます。
- * 今、ブーム1に取り付けたブームスプライスの他端にブーム2(2)の切り口にカラーマーク(黒)の無い方の端を差込みます。このブームには止め穴がありませんが、マストクランプのUボルトで締め付けますから、ズレる心配はありません。

第1図 SS - 56ブーム配置図



SS-56DX 部品表

部品番号	部 品 名	数量	チェック欄
1	ブーム1 38.1x1720 (緑、赤、黒)	1	
2	ブーム2 38.1x1950 (黒、黒)	1	
3	ブームスライス1 34.9x300	1	
4	M5x45ネジ	1	
5	M5ロックワッシャー	1	
6	マストクランプ	1	
7	M6x38x80Uボルト (エレメントに使用)	5	
8	M6ロックワッシャー	14	
9	M6ナット	14	
10	5/16x60x115Uボルト(マストクランプ・マスト用)	2	
11	5/16ロックワッシャー	4	
12	5/16ナット	4	
13	エレメント、ダブルチューブ 12.7x910(共通)	5	
14	エレメント、リフレクター 9.53x1160(緑)	2	
15	エレメント、ラジエター 9.53x1063(赤)	2	
16	エレメント、第1ディレクター 9.53x 998(黒)	6	
17	削除	-	
18	エレメントクランプ	5	
19	ガンマチューブ	1	
20	ガンマクリップ	1	
21	同軸給電部	1	
22	小型クランプA	1	
23	M4x20ネジ	1	
24	4x8セルフタップネジ	11	
25	12.7mmキャップ(ガンマチューブ用)	1	
26	9.53mmキャップ(エレメント用)	10	
27	38.1mmキャップ(ブーム用)	2	
28	テナコート1/12 $\frac{1}{2}$	1	
29	ペネトロックス	1	
30	組立説明書(本書)	1	
31	M6x38x70Uボルト(マストクランプ・ブーム用)	2	

NDK-INST 99037

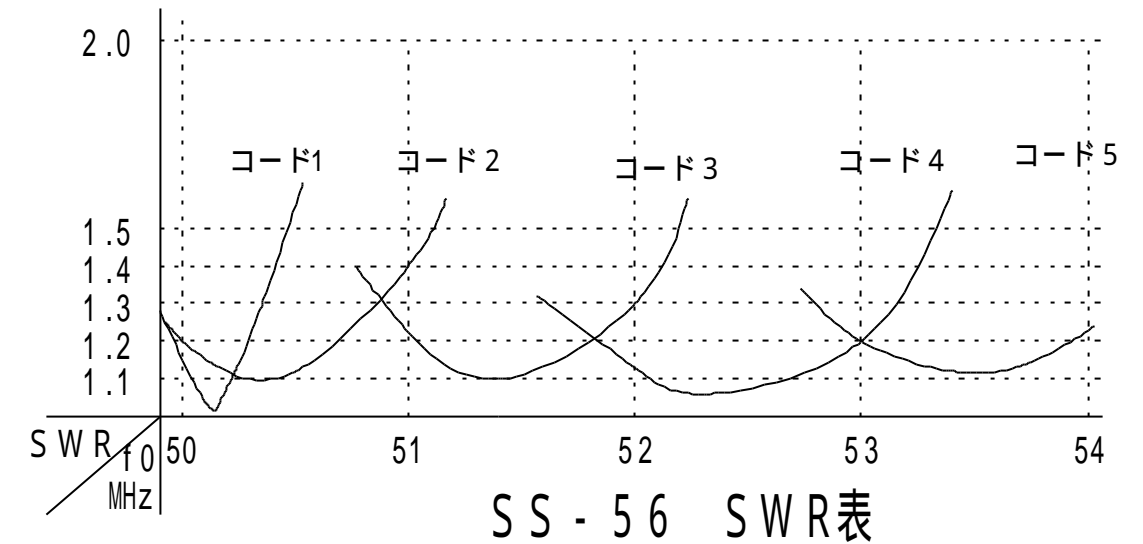
♥SS-56 SWR特性 第5図

各バンドのSWR特性を示します。

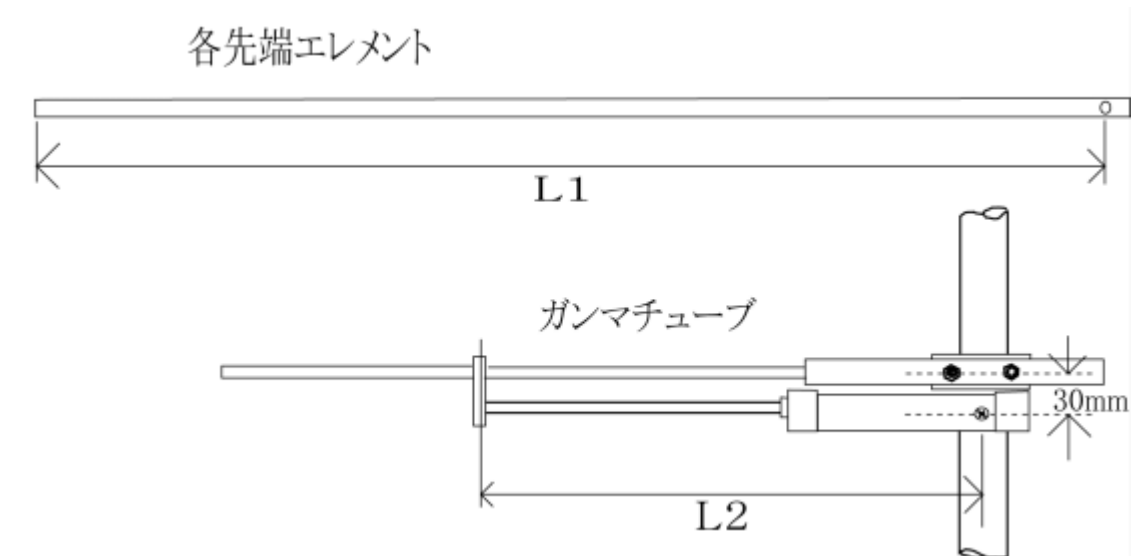
地上高20mに架設し周囲に大きな障害物のない状態で測定した値です。SWRは周囲の状態により異なった値を示すことがあります。同一タワーに他のアンテナを同居させるような場合、組合せによっては大きな悪影響を受けることがありますので注意が必要です。アンテナの方向を変えるとSWRが変化するときには周囲に何か障害物があると考えられます。

設置したアンテナの特性が本例と著しく異なる場合は何処かに間違いがあると考えられますので調べてください。

第5図



第6図



共振周波数の設定

工場出荷時は「コード1」に設定してあります。上記SWR表をご覧になって、他のコードに変更されま
すお方は各エレメントの穴(3.0)を下記表を参考に自分であけ直してください。

第1表

(単位mm)	先端エレメント の全長	L 1					備 考
		コード1	コード2	コード3	コード4	コード5	
リフレクター 緑	1160	1110	1110	1078	1048	1018	
ラジエター 赤	1073	1023	1020	992	963	933	
第1ディレクター 黒	998	948	947	922	897	872	
第2~3ディレクター 黒	998	948	845	820	795	770	
ガンマチューブの長さ: L 2		285	350	325	300	300	

